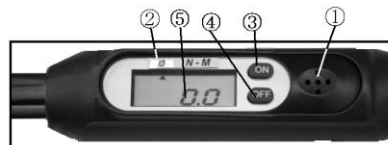
2014.9

取扱説明書
音声付・倍力・デジタルトルクレンチ・６００Ｎ・m専用
品番：＃４１２６２０００　型式：ＧＴＰ６００

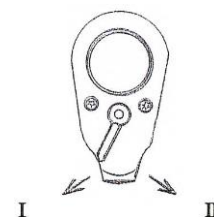
１,各部名称、機能説明

①　スピーカー　：ギアレンチＭＰＺの締付トルクが６００Ｎ・ｍになると『６００Ｎ・ｍです。』と女性の音声でお知らせします。
②　　↻　　　：反時計回転方向のトルクを測定している時に「 ↻ 」の下に▲が表示されます。
③　ＯＮボタン　：電源を入れるのに使用します。
④　ＯＦＦボタン：電源を切るのに使用します。
⑤　ディスプレー：ギアレンチＭＰＺの締付トルクを表示します。

２,使用方法

①ＯＮボタンを押して、電源を入れてください。
②ＯＦＦボタンを押すと電源を切る事が出来ます。約２分間操作をしなかった場合、自動的に電源が切れます。
③センター・スタンド（品番：＃４１２５９０００）の取扱説明書を参考に、組み立ててください。
④ギアレンチＭＰＺの主軸に４１Ｎソケットを、確実に差し込んでください。アウターナットのトルク測定に使用する場合は、このまま使用してください。インナーナットに使用する場合は、４１Ｎソケットの中に２１Ｎソケットを差し込んでください。
⑤トラックのアウターナット（インナーナット）にソケットを差し込み、抵抗止めを隣のナットに差し込んでください。
⑥トラックの右側のアウターナット（インナーナット）は右ネジ、左側のアウターナット（インナーナット）は左ネジになっています。「３，回転切換方法」を参考に、デジタルトルクレンチの爪の向きを切り換えてください。
⑦センター・スタンドを使用して、デジタルトルクレンチのハンドルを両手で持ち、**軸に対して垂直方向に回して**締め付けてください。ギアレンチＭＰＺの締付トルクが**６００Ｎ・ｍになると、『６００Ｎ・ｍです。』**と音声でお知らせします。
⑧本商品は、**ナットを緩める作業には使用出来ません**。

３,回転切換方法

・ナットの締め付け測定をする方向に応じて、デジタルトルクレンチのレバーの向きを下記に従い変更してください。

レバーの位置	回転方向
Ⅰ	時計回転方向（右ネジ）
Ⅱ	反時計回転方向（左ネジ）

４,安全ピンの交換方法

・ギアレンチＭＰＺの安全ピンが破損、変形した場合は、下記の手順で**指定の安全ピンと交換**してください。
①デジタルトルクレンチとギアレンチＭＰＺを接続している六角穴付ボルトを反時計回転方向に回して緩めて、デジタルトルクレンチを、ギアレンチＭＰＺから取り外してください。
②ピンポンチ等を使用して、横から安全ピンを叩き出してください。抜け難い場合は、止めネジを少し緩めて、安全ピンを抜き取ってください。止めネジを緩め過ぎると、内部の圧縮コイルバネ、スチールボールが抜け落ちます。緩め過ぎない様に注意してください。**もし、抜け落ちた場合は、元の通り確実に組み付けて**ください。
③新しい安全ピンを確実に差し込んで、止めネジを締め付けてください。
④①と逆の手順でギアレンチＭＰＺとデジタルトルクレンチを接続してください。

５,電池交換方法

①デジタルトルクレンチの電源が入らない場合、ディスプレーの左上に「ＢＡＴ」表示が出た場合は、電池を交換してください。
②ハンドル裏面のカバーをスライドさせて取り外し、単３型乾電池を２本とも新しい物と交換してください。極性は陰極（－）を電池ボックスの奥方向に向けて挿入してください。

６,注意事項

⚠警告（この警告文に従わなかった場合、死亡、又は重傷を負う危険性のあるもの。）

①**延長パイプは使用しない**でください。過度の入力トルクがかかり、ギアレンチＭＰＺ破損の原因になります。又、延長パイプを使用し、本機が破損しても、クレーム対象にはなりません。又、正確にトルクを測定する事が出来ません。
②内部歯車保護の為、ギアレンチＭＰＺには、**安全ピン**が付いています。入力トルクオーバーで安全ピンが曲がるか、折れた時は新しい物と交換してください。**絶対に他の物を安全ピンの代替として使用しない**でください。本機破損の原因になります。
③入力時、ハンドルに力を入れている時は急に手を離さないで、**ゆっくりと手の力を抜き、ハンドルを離して**ください。一度に手の力を抜いてハンドルを放すと、**反動で入力の反対方向に跳ね返り、顔や身体にケガを負う恐れ**があります。
④**過度の入力トルクがかかると安全ピンが折れて**、作業者が転倒し、ケガをする恐れがあります。必ず**安定した姿勢で、軸に対して垂直**に回してください。無理な姿勢では、作業しないでください。
⑤ハンドルはデジタルトルクレンチを使用してください。市販の他のハンドルは使用しないでください。事故、故障の原因になります。

⚠注意　（この警告文に従わなかった場合、ケガを負う恐れのあるもの、又、製品に重大な破損を招く恐れのあるもの。）

①**本機はギアレンチＭＰＺを使用して、トルクを測定する機器です。**それ以外の用途には、使用しないでください。
②本機の**設定締付トルクは、６００Ｎ・ｍ（６１．２ｋｇｆ－ｍ）**です。それ以上のトルクを掛けて使用しないでください。
③高温多湿の場所、直射日光の当たる場所、雨や磁気等の影響を受ける場所では使用、及び保管をしないでください。
④本機は精密機器です。ハンマーで叩いたり、衝撃を与えないでください。
⑤オーバートルクで使用しないでください。ギア、爪、安全ピンの破損に繋がり、トルク値の誤差が発生する原因になります。
⑥**本機は防水仕様ではありません。**
⑦本機の使用温度は５～４２℃、保管温度は－２０～５０℃です。
⑧本機の改造、分解はしないでください。
⑨本機に破損箇所がある場合は、直ちに使用を中止してください。
⑩デジタルトルクレンチは、ギアレンチＭＰＺ専用です。**デジタルトルクレンチは単独で使用出来ません**。又、ラチェットレンチとして使用したり、他のギアレンチには使用出来ません。
⑪デジタルトルクレンチの**ディスプレー表示、並びに音声はギアレンチＭＰＺの出力**です。
⑫デジタルトルクレンチのグリップの中心を片手で持って作業してください。決して、**ハンドルを足で操作したり、叩かない**でください。過度の入力トルクがかかり、本機破損の原因になります。又、ホイールより本機の抜け落ちや、安全ピンの破損により、ケガをする恐れがあります。
⑬**操作方法を熟知していない人には、使用させない**でください。

株式会社パーマン コーポレーション

〒５５０－００２１　大阪市西区川口４－１－５
フリーダイヤル　　０１２０－２０２－８００